

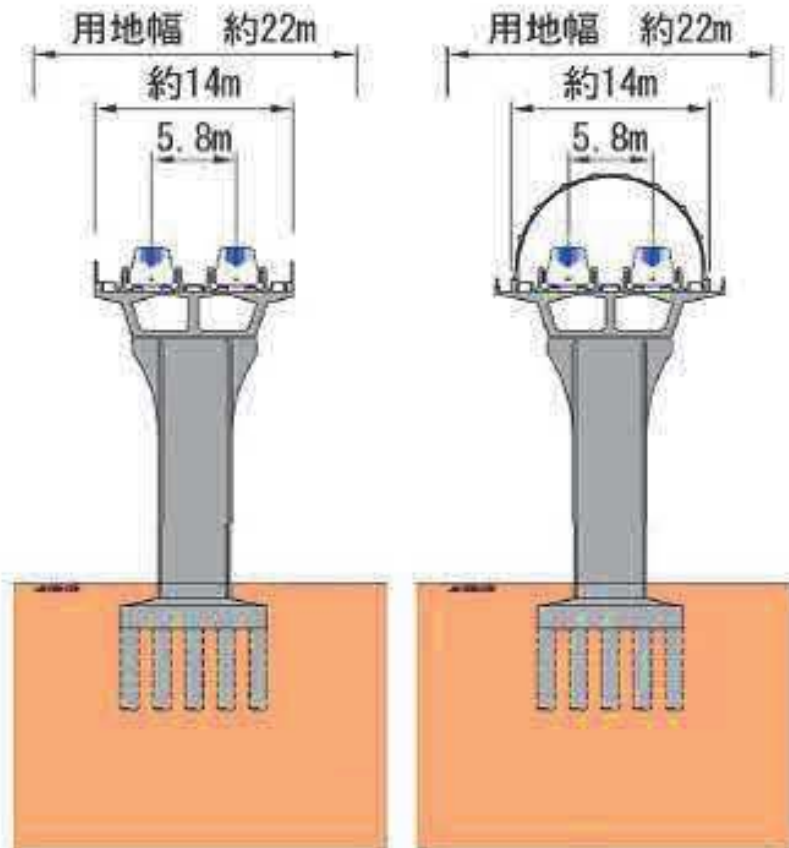
# 相模川橋りょうの概要

## 【イメージ図】



# 高架橋の概要

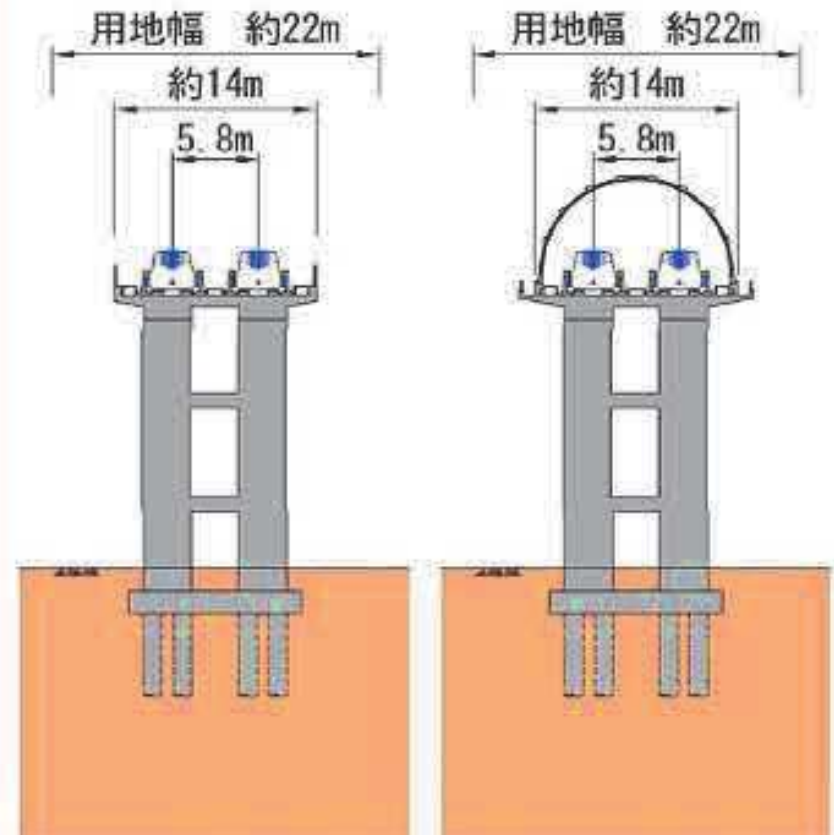
## 桁式高架橋



防音壁設置部

防音防災フード設置部

## 新形式高架橋



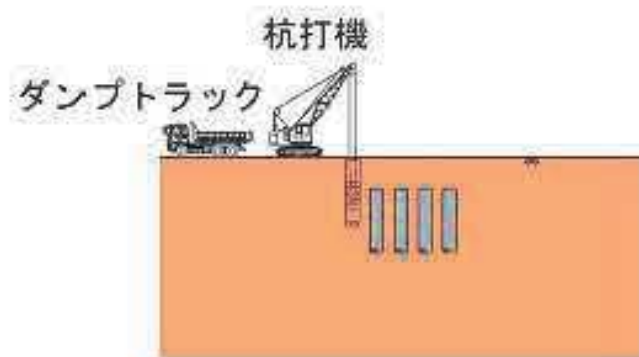
防音壁設置部

防音防災フード設置部

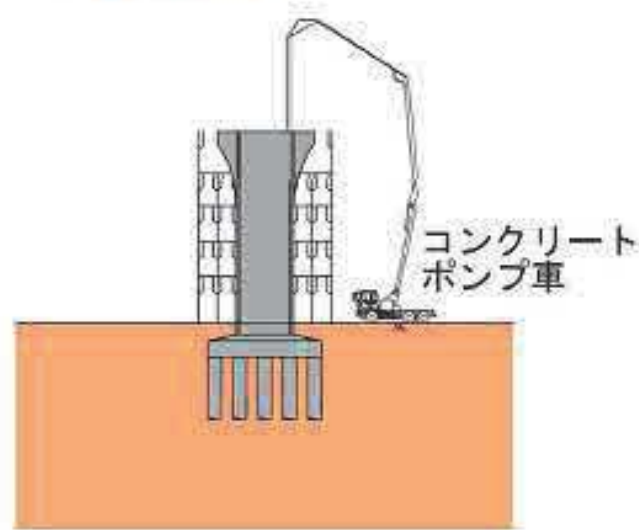
# 高架橋・橋りょうの工事概要

- 橋脚を支える場所打ち杭等の基礎、橋脚のコンクリートを打設し、桁を架ける工法、あるいは、場所打ち工法により施工します。
- 工事の実施にあたり、工事施工ヤード等を設けます。

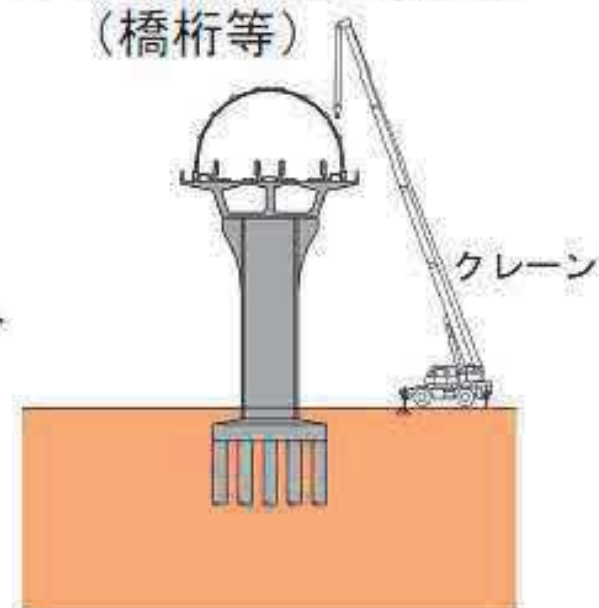
## 1 基礎の構築 (場所打ち杭等)



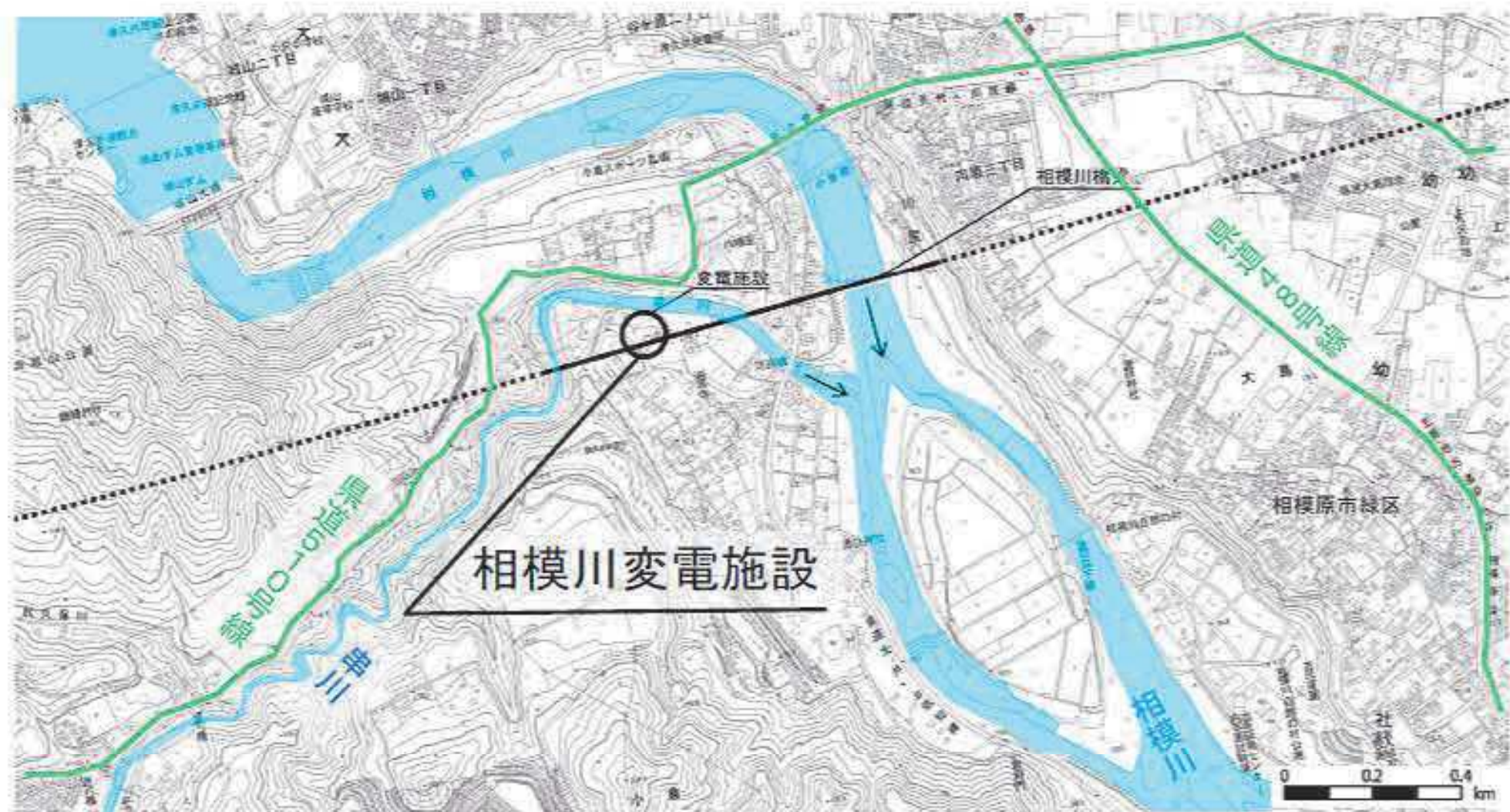
## 2 下部構造物の構築 (橋脚等)



## 3 上部構造物の構築 (橋桁等)

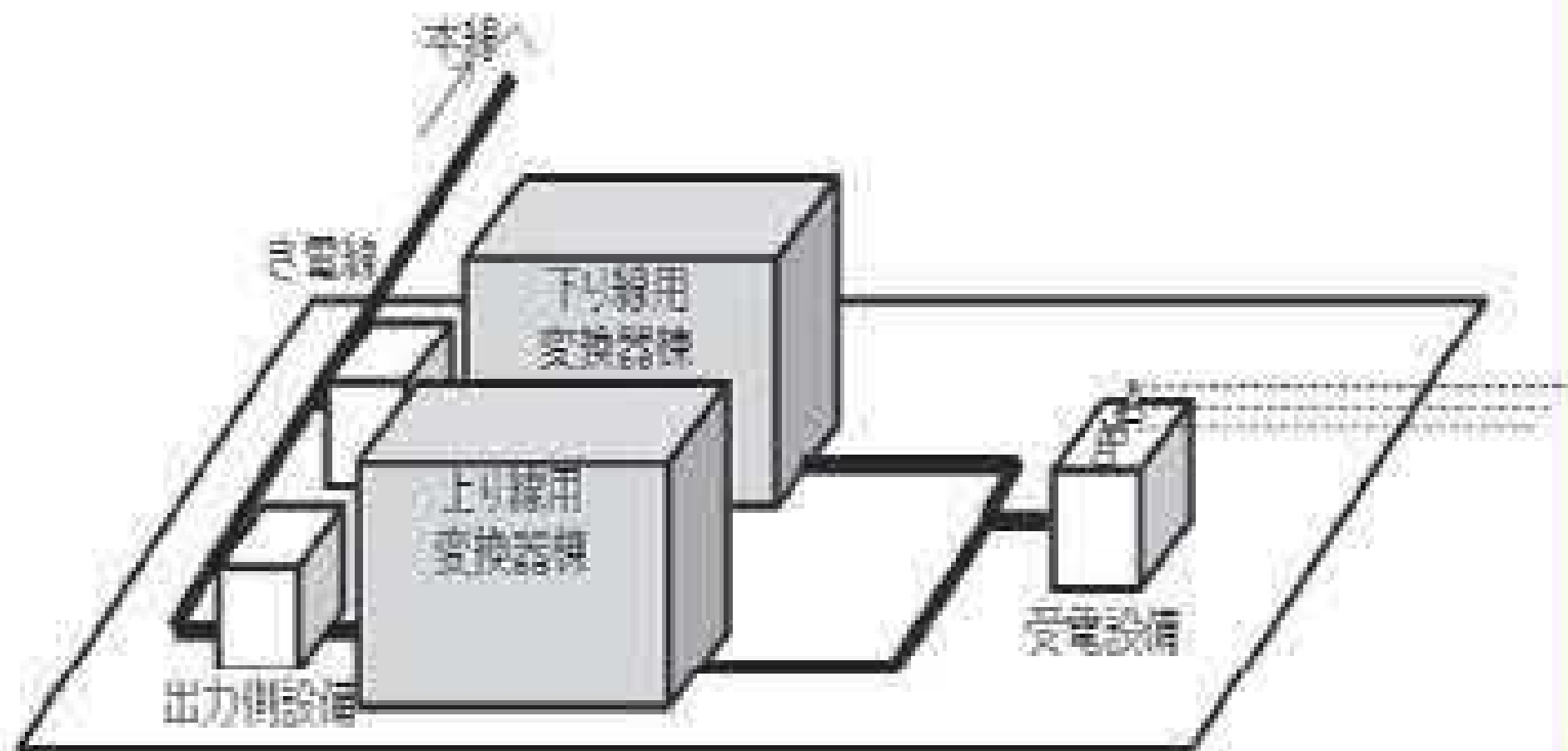


# 相模川変電施設の概要



変電施設等の用地については串川右岸(南側)沿いを中心に土地を利用する計画で検討しています。

# 変電施設 1箇所



# 小倉地区 環境対策工



防音防災フードの端部には、微気圧波対策を施します。

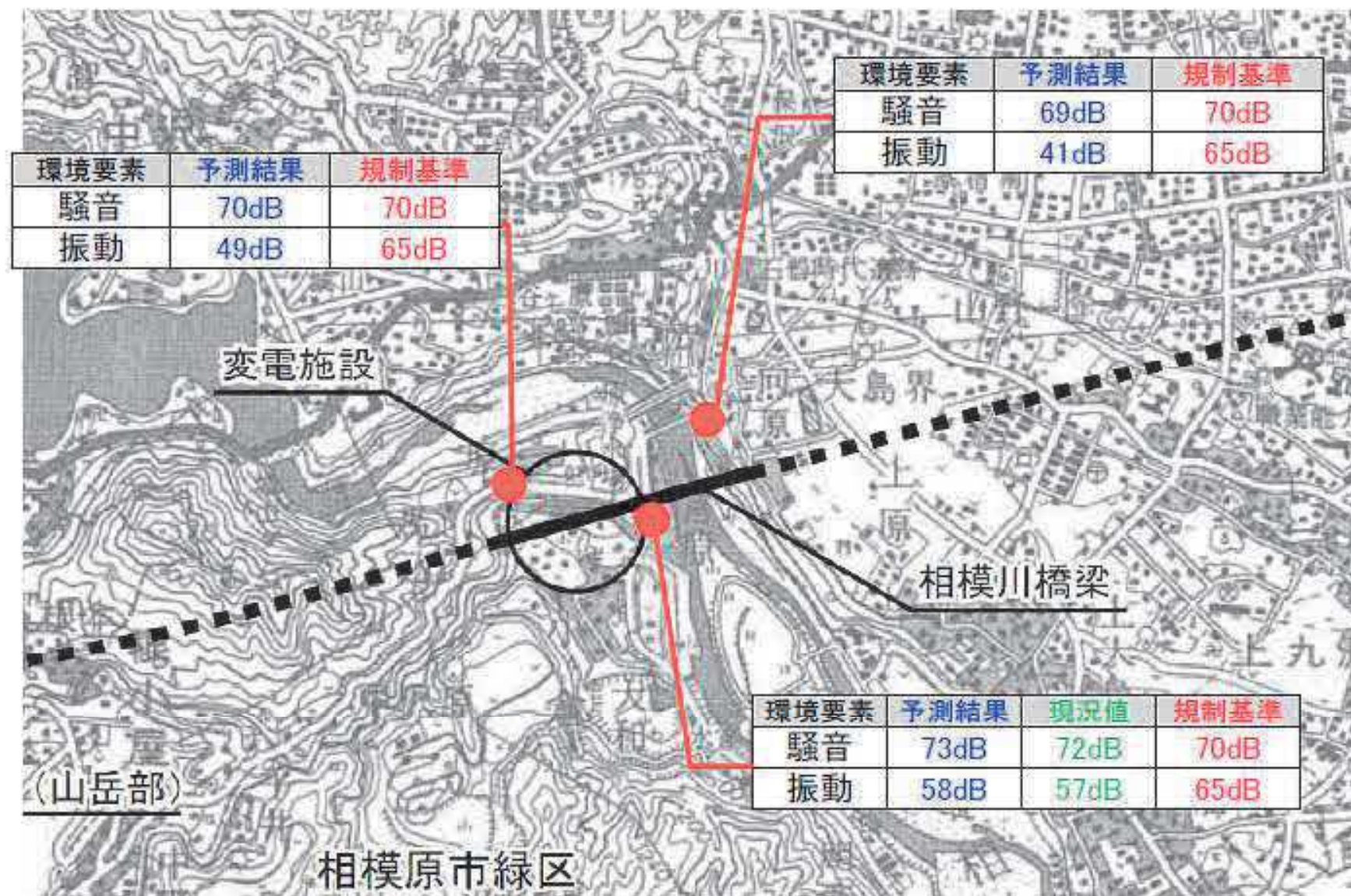
# 影響区分①: 列車の走行(高架橋部)による影響【騒音・振動】

環境要素	予測値	ガードウェイ中心からの距離	高架橋高さ	環境対策工
騒音	77dB	約160m	約5m	防音壁(3.5m)



環境要素	予測値	ガードウェイ中心からの距離	高架橋高さ	環境対策工
騒音	65dB	約25m	約20m	防音防災フード
	62dB	約50m		
振動	62dB未満	約12.5m		
	62dB未満	約25m		

# 影響区分③: 工事用車両の運行による影響【騒音・振動】





# 都市トンネル・相模川橋りょう周辺の全体工程

区分	工種	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目
都市トンネル	掘削工	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
	その他									■	■	■	
相模川橋梁	基礎工、下部工		■	■	■	■							
	その他			■	■	■	■	■	■				
串川高架橋	基礎工、下部工		■	■									
	その他		■	■	■	■	■	■	■				
津久井トンネル	掘削工	■	■	■	■	■	■						
	その他	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

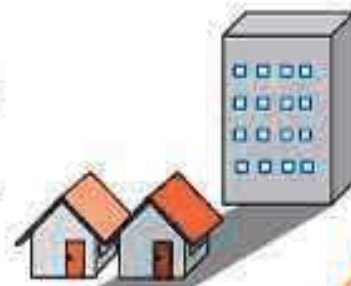
# 構造物設置に伴う補償

## 日陰により生ずる住宅居住者への補償

国のルールに従って補償を実施してまいります。

### 補償の考え方

日照障害により暖かさの減少、明るさの減少、洗濯物の乾きにくさ等が考えられますので、暖房器具による暖房、蛍光灯による照明、乾燥機による洗濯物の乾燥に要する費用などを負担いたします。



## 日陰により生ずる太陽光発電施設への補償

現状は、国のルールがございませんが、個別に状況を把握しながら、損失が生じた場合の対応について検討いたします。